



令和6年度(後期)

社会人聴講生  
募集要項

# 募集要項 目次

令和6年度（後期）静岡県立大学社会人聴講生 募集要項 …	1
------------------------------	---

## ■添付資料

【1】聴講手続きの流れについて	… 3
【2】社会人聴講生を希望される方へ	… 4
【3】令和6年度（後期）授業予定表	… 8
【4】年間授業予定表の見方	… 9
【5】社会人聴講生公開科目一覧表	… 10
【6】講義概要（シラバス）を閲覧するには？	… 20
【7】出願方法について	… 24
【8】静岡県立大学 草薙キャンパス案内図	… 29
【9】草薙キャンパス アクセス	… 30

# 令和6年度(後期)静岡県立大学社会人聴講生 募集要項

社会人を主な対象として、本学で開設する科目の聴講を希望される方を募集します。

## 1 出願資格

(1) 聴講する科目に応じ、次の資格・要件を満たしている者

学部開設科目	高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
大学院開設科目	大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

(2) 外国人の場合は、上記のほか、聴講期間を満たす在留資格を有していることが、必要です。(本制度により在留資格の取得はできません。)

## 2 開講期間

令和6年10月1日(火) ~ 令和7年2月10日(月)

(上記期間には試験期間も含まれていますが、社会人聴講生は、単位が認定されないため、原則試験はありません。)

## 3 受入予定人数

各科目若干名(授業科目により異なります。)

## 4 出願手続等

(1) 募集要項等配付期間

令和6年8月26日(月) ~ 令和6年9月4日(水) 午前9時から午後5時まで  
※土・日を除く

<出願方法>

- ① 大学ホームページ <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/cooperation/public-lecture/auditor/> からオンライン出願
- ② 出願書類を郵送(締切日必着) ※持参も可
- ③ メールで出願書類を提出  
のいずれか



(2) 出願受付期間

令和6年8月26日(月) ~ 令和6年9月4日(水) 午前9時から午後5時まで  
※土・日を除く

(3) 募集要項等配布場所及び出願受付先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田5-2-1  
静岡県立大学草薙キャンパス はばたき棟1階  
広報・企画室 社会人聴講生担当 TEL 054-264-5106

#### (4) 出願書類等

①社会人聴講生願書（様式1）

②履歴書（様式2）

③誓約書（様式3）

④聴講期間を満たす在留資格を証する書類（外国人のみ）

※令和6年度（前期）に②③を提出した方で記載内容に変更のない方は、提出を省略できます。

#### 5 聴講の許可

授業開始から約2週間の履修登録期間を経て、聴講科目と聴講料の確認を郵送で行い、その後、振込依頼書を送付します。

●聴講許可書は、聴講料の納入確認後に郵送します。

●許可前でも初回の講義から必ず授業を受けてください。

※希望者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

#### 6 聴講料の納付

上記のとおり、振込依頼書を郵送しますので、金融機関において指定期日までに納付してください。

●聴講料は、1単位相当につき7,400円 ※単位数×7,400円

※通常は、1科目2単位（90分授業×15回）＝14,800円

#### 7 聴講の許可の取消

聴講の許可後であっても、社会人聴講生として不適当と認められた場合には、許可を取り消すことがあります。

#### 8 その他

##### (1) 注意事項

P. 4【2】「社会人聴講生を希望される方へ」を必ずお読みください。

(2) 提供いただいた個人情報については、静岡県公立大学法人特定個人情報等取扱規程に基づいて社会人聴講生制度の充実ならびに円滑な運営および情報提供を目的とし、その目的のために必要な範囲内で使用します。

# 【1】聴講手続きの流れについて

## 1 募集要項を手に入れ、出願する

配布期間・ 出願受付期間	令和6年8月26日(月)～令和6年9月4日(水)(土・日を除く) 午前9時から午後5時まで (ただし、最終日の配布は午後4時まで)
配布場所・ 出願受付先	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学 草薙キャンパス はばたき棟1階 事務局 広報・企画室 社会人聴講生担当 TEL 054-264-5106

●入手方法は、以下のとおり。

- ①大学ホームページからダウンロードする。
- ②直接、大学事務局(上記)で受け取る。
- ③大学事務局(上記)に請求する。

※静岡県立大学ホームページ

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/cooperation/public-lecture/auditor/>



●募集要項、講義概要により、聴講科目を決め、必要書類を添えて願書を提出する。

P.24「【7】出願方法について」をご参照ください。

※オンライン出願の場合は、書類の提出は不要です。

※郵送での出願の場合は締切日必着となりますので、ご注意ください。

## 2 聴講生証を受け取り、初回の講義から聴講する

- 10月上旬、聴講生証とWeb学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT) のID・パスワードが郵送される。
- 初回の講義から聴講する。※講義開始は、10月1日(火)から。
- 聴講を取りやめたいときは、10月11日(金)17:00までに大学事務局(上記)に連絡する。
- 10月下旬頃、聴講科目と聴講料の確認通知が郵送される。

## 3 聴講料を納付し、聴講許可書を受け取る

- 郵送される聴講料の振込依頼書により、指定期日までに金融機関で納付する。
- 納付後、聴講許可書が郵送される。

※必ずお読みください

## 【2】 社会人聴講生を希望される方へ

### 1 はじめに

- 社会人聴講生の制度は、地域の皆様を本学の正規の授業に聴講生として受け入れるものです。静岡県立大学では、受講できる講義科目を積極的に公開しています。
- 講義はあくまでも学生向けに行われることをご理解いただき、教員の指示に従い、円滑な講義の進行にご協力をお願いいたします。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位修得はできません。また、修了証明書等の発行は行いませんので、あらかじめ御承知おきください。  
※単位修得の目的の場合には科目等履修制度がありますので、学生室（TEL:054-264-5009）へお問い合わせください。
- 講義形式が対面からオンラインに変更されることや、資料をオンラインで配付する講義もありますが、大学では上記の対応に必要なパソコン等の操作に関するサポートを行っていませんので、あらかじめご了承ください。

### 2 初回の講義から必ず授業を受けてください。

- 講義は、10月1日（火）から始まります。
- 願書受付後、大学事務局から連絡はしませんが、初回の講義から必ず聴講してください。
- 授業によっては、「後期・前半」、「後期・後半」又は「隔週」の開講科目もありますので、公開科目一覧により確認してください。
- 授業開始から約2週間の履修登録期間を経て、聴講科目と聴講料の確認を郵送で行います。
- その後、聴講料の振込依頼書を郵送し、納入確認後に聴講許可書を郵送します。
- 聴講を許可できない場合は、連絡があり次第、聴講を中止してください。

### 3 聴講を取り止めたいときは、速やかに連絡してください。

- 聴講を取り止めたいときは、必ず**10月11日(金)17:00まで**に広報・企画室へ連絡してください。
- 連絡がない場合には、聴講の有無にかかわらず、聴講料を納付していただきます。

### 4 聴講料について

- 聴講科目と聴講料の確認後、聴講料の振込依頼書を郵送しますので、金融機関で必ず指定期日までに納付してください。
- 納付後は、原則として、聴講料を返還いたしません。

### 5 聴講科目の変更はできません。

- 出願後に新たに聴講科目を追加したり、科目を変更したりすることはできません。
- 聴講中止になった場合も、科目を変更することはできません。
- 同一曜日の同一時限に複数の科目を出願することはできません。

## 6 抽選等で受講者を決定したり、非開講となる場合があります。

- 定員を上回る受講希望者があったとき等は、抽選等で受講者を決定します。また、正規学生の履修状況により、出願受付後でも非開講となる可能性があります（正規の学生の受講希望者がいない場合には、非開講になります）。

## 7 聴講許可の取り消しについて

- 社会人聴講生として不相当と認められた場合（聴講目的とは異なる目的で公開科目を受講していると判断された場合や教員、学生に対して迷惑行為がなされた場合等）には聴講許可を取り消すこともあります。聴講許可の取消の連絡があり次第、聴講を中止してください。この場合、納付した聴講料は返還されません。

## 8 授業時間等について

- 授業時間は、次のとおりです。

時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	7時限
時間	9:00 ～ 10:30	10:40 ～ 12:10	13:00 ～ 14:30	14:40 ～ 16:10	16:20 ～ 17:50	18:30 ～ 20:00	20:10 ～ 21:40

- 授業期間は、次のとおりです。

令和6年10月1日（火）～令和7年2月10日（月）

※試験期間も含まれていますが、社会人聴講生は、原則として、試験はありません。

※休講日・変則日程については連絡しませんので、必ず、年間授業予定表により、受講日を確認してください。

- 年間授業予定表の見方について

例えば、時間割で月曜日の授業の受講日は、行事欄の「月1」の日が、月曜日授業1回目、「月2」が月曜日授業2回目、となり、記載がない日には授業はありません。

- 「変則」日程の授業について

暦の曜日とは異なり、「変則」で時間割の曜日の授業をする場合があります。

（例）11月27日（水） **金9【変則】**

11月27日は水曜日ですが、**金9【変則】**となっているため、この日は水曜日の授業ではなく、金曜日9回目の授業をします。

- 大学の行事等による休講等について

年間授業予定表に大学の行事等が記載されている場合は、休講日又は休業期間等となり、授業はありません。

- ・11月28日（木）午後（入学者選抜準備のため）
- ・1月17日（金）（大学入学共通テスト準備のため）

- 補講・試験期間について

令和7年1月28日（火）～2月10日（月）

社会人聴講生は原則として試験はありませんので、試験日には出席する必要はありませんが、補講・試験期間の試験日及び補講の実施については、担当教員の指示に従ってください。

- その他

- ・社会人聴講生は単位が認定されないため、原則として試験はありません。
- ・外部講師等を招いた特別講演について、社会人聴講生も参加できる場合がありますので、掲示板のお知らせ等を確認してください。

## 9 Web 学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT) について

- 大学ホームページは、<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>です。
- 「大学ホームページ」の「トップページ → 学内専用 → Web 学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT)」により各種情報を見ることができます。
- システムに必要なユーザID番号及びパスワードは、後日郵送しますが、授業開始までに間に合わない場合があります。
- 期毎に新しいユーザID番号及びパスワードを発行します。
- はばたき棟1階の学生室窓口のパソコンで見することもできます。

## 10 教室の変更について

- 教室が変更になる場合は、Web 学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT) でお知らせします。

## 11 休講の場合について

- 休講の場合は、担当教員が授業中に、お伝えするとともに、Web 学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT) でお知らせしますが、個別の連絡はしません。

## 12 自然災害等による休講措置について

- 静岡県西部(遠州北、遠州南)、中部(中部南、中部北)、東部(富士山南東、富士山南西)地方のいずれかに暴風警報(暴風雪警報を含む)又は何らかの気象に関する特別警報(例:大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪)が発令された場合は、安全を優先させるため以下表の措置をとります。
- 大雨などにより、キャンパス所在地(東源台地区、西豊田地区のいずれか)に、「避難指示」が発令された場合、又は「記録的短時間大雨情報」が発表された場合、安全を優先させるため、以下表の措置をとります。
- 地震により、キャンパス所在地の直近の観測点において、震度6弱以上の地震が発生又は大津波警報が発表された場合、又は震度5弱以上の地震が発生又は津波警報が発表された状況において、公共交通機関(JR静岡駅・東静岡駅・草薙駅を発着するJR線、ならびに同駅を発着し大学前に停留するバス)が不通となっている場合、安全を優先させるため以下表の措置をとります。
- 上記のほか、自然災害等により、キャンパス所在地において、学生の安全、授業の実施又は通学手段に重大な支障が生じていると本学が判断した場合は、一斉休講になります。
- この一斉休講の場合は、Web 学生サービス支援システム (UNIVERSAL PASSPORT) でのお知らせはありません。

### 【第1限～第5限】

判断時間	内容
午前7:00 現在発令されている場合	1、2限休講
午前7:00 以降午前11:00 まで発令された場合	発令された時点から2限まで休講
午前11:00 現在発令されている場合	3、4、5限休講(土曜日は3、4限)
午前11:00 以降発令された場合	発令されたその時点から5限まで(土曜日は4限まで)休講

### 【夜間開講科目】

判断時間	内容
午後 4:00 現在発令されている場合	6、7 限休講
午後 4:00 以降発令された場合	発令されたその時点から 7 限まで休講

## 13 休業日について

- 休業日：日曜日・祝日、大学休業日（12月29日～1月5日）

## 14 教科書について

- 教科書・教材等の購入については、担当教員の指示に従ってください。
- 書籍類は、学生ホール2階の売店でも取り扱っています。

## 15 図書館について

- 聴講許可の前でも図書館を利用できます。
- 図書館の受付で身分を証明するものを提示して、所定の手続をお取りください。

## 16 食堂について

- 食堂は、学生ホール1階と、はばたき棟の地下1階にあり、自由に利用できます。
- 学生ホール2階の売店では、弁当・パン類・飲料も販売しています。

## 17 車での通学はできません。

- 自家用車（4輪車）での通学はできません。公共交通機関又は自転車、バイクを利用してください。

## 18 学割は利用できません。

- 社会人聴講生は、学割の対象にはなりません。（JR東海、静岡鉄道 等）

## 19 問合せ

〒422-8526

静岡市駿河区谷田5-2-1 静岡県立大学 草薙キャンパス

はばたき棟1階 事務局 広報・企画室 社会人聴講生担当

E-mail chokou@u-shizuoka-ken.ac.jp

T E L 054-264-5106

### 【3】 令和6年度(後期)授業予定表

10月			11月			12月			2025年1月			2月			3月		
日	曜日	行事	日	曜日	行事	日	曜日	行事	日	曜日	行事	日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	火	火1	1	金	金5	1	日		1	水	元日	1	土	土15	1	土	
2	水	水1	2	土	土5	2	月	月8	2	木		2	日		2	日	
3	木	木1	3	日	文化の日	3	火	火9	3	金		3	月	月15	3	月	
4	金	金1	4	月	振替休日	4	水	水9	4	土		4	火	火16	4	火	
5	土	土1	5	火	午前月3【変則】 午後月4【変則】	5	木	木9	5	日	冬期休業終了	5	水	水16	5	水	
6	日		6	水	水6	6	金	金10	6	月	月12	6	木	木16	6	木	
7	月	月1	7	木	木6	7	土	土9	7	火	火12	7	金	金16	7	金	
8	火	火2	8	金	金6	8	日		8	水	水12	8	土	土16	8	土	入試中期※
9	水	水2	9	土	土6	9	月	月9	9	木	木12	9	日		9	日	
10	木	木2	10	日		10	火	火10	10	金	金13	10	月	月16	10	月	
11	金	金2	11	月	午前月4 午後月5	11	水	水10	11	土	土13	11	火	建国 記念の日	11	火	
12	土	土2	12	火	火6	12	木	木10	12	日		12	水		12	水	入試後期
13	日		13	水	水7	13	金	金11	13	月	成人の日	13	木		13	木	
14	月	スポーツの日	14	木	木7	14	土	土10	14	火	火13	14	金		14	金	
15	火	火3	15	金	金7	15	日		15	水	水13	15	土		15	土	
16	水	水3	16	土	土7	16	月	月10	16	木	木13	16	日		16	日	
17	木	木3	17	日		17	火	火11	17	金	試験準備 (休講)	17	月		17	月	
18	金	金3	18	月	午前月5 午後月6	18	水	水11	18	土	共通テスト※	18	火		18	火	
19	土	土3	19	火	火7	19	木	木11	19	日	共通テスト※	19	水		19	水	学位記授与式
20	日		20	水	水8	20	金	金12	20	月	月13	20	木		20	木	春分の日
21	月	月2	21	木	木8	21	土	土11	21	火	火14	21	金		21	金	春期休業開始
22	火	火4	22	金	金8	22	日		22	水	水14	22	土		22	土	
23	水	水4	23	土	勤労感謝の日	23	月	月11	23	木	木14	23	日	天皇誕生日	23	日	
24	木	木4	24	日		24	火		24	金	金14	24	月	振替休日	24	月	
25	金	金4	25	月	午前月6 午後月7	25	水		25	土	土14	25	火	入試前期※	25	火	
26	土	土4	26	火	火8	26	木		26	日		26	水		26	水	
27	日	剣 祭	27	水	金9【変則】	27	金		27	月	月14	27	木		27	木	
28	月	午前休講 午後月3	28	木	午前月7【変則】 午後休講	28	土	土12	28	火	火15	28	金		28	金	
29	火	火5	29	金	推薦・帰国生徒 入試※	29	日	冬期休業開始	29	水	水15	29			29	土	
30	水	水5	30	土	土8	30	月		30	木	木15	30			30	日	
31	木	木5				31	火		31	金	金15				31	月	
後期科目の履修登録(中旬まで)												TOEIC-IPテスト(初旬) 【対象者】 全学部の1年生、 国際関係学部2年生					

は休業日

は通常授業が行われない日

赤字 は、主な行事、注意が必要な休講日、入構禁止日

青字 は、変則日程

※印の日は入試のため大学構内への入構制限あり。一般学生は入構できません。

## 【4】 授業予定表の見方

「授業予定表」に記載されている休講日・変則日程については、個別の連絡はしません。  
必ず「授業予定表」により受講日を御確認のうえ、授業に出席してください。

### ① 授業予定表の見方について

例えば、時間割で月曜日の授業の受講日は、行事欄の「月1」の日が、月曜日授業 1回目、「月2」が月曜日授業 2回目、となり、記載がない日には授業はありません。

### ② 【変則】 日程の授業について

暦の曜日とは異なり、【変則】で時間割の曜日の授業をする場合があります。

- ・11月5日(火)「午前月3【変則】」  
「午後月4【変則】」
- ・11月27日(水)「金9【変則】」
- ・11月28日(木)「午前月7【変則】」

(例) 11月27日は水曜日ですが、「金9【変則】」となっているため、この日は水曜日の授業ではなく、金曜日9回目の授業をします。

### ③ 大学の行事等による休講等について

授業期間中には、「授業予定表」のとおり大学の行事等による休講日や休業期間等があります。予定欄に、上記①又は②の記載(「月1」等)がなく、次のとおり大学の行事等が記載されている場合は、休講日又は休業期間等となり、授業はありませんので御注意ください。

- ・11月28日(木)午後～11月29日(金) 入学者選抜準備・入学者選抜
- ・12月29日(日)～1月5日(日) 大学休業日
- ・1月17日(金)～1月19日(日) 大学入学共通テスト準備・大学入学共通テスト

### ④ 補講・試験期間について

補講・試験期間の補講の実施の有無及び試験日については、担当教員の指示に従ってください。社会人聴講生は単位の認定がないため原則試験はありませんので、行事欄に上記①又は②の表記があっても、試験日になっている場合は、出席する必要はありません。

〔補講・試験期間〕 令和7年1月28日(火)～令和7年2月10日(月)

### ⑤ その他

通常の授業時間の中で、担当教員の講義ではなく、外部講師等を招き特別講義を実施する場合があります。予めご了承ください。

# 【5】社会人聴講生公開科目一覧表

令和6年7月31日現在

※公開科目・開講曜日・時限・教室は変わる場合があります。

## ◎教室の見方

教室は、4桁または5桁の番号で表示されています。

《例》2103 = 一般教育棟1階にある教室  
 ↑ ↑ 階数  
 学部棟

2=一般教育棟 3=国際関係学部棟 4=経営情報学部棟  
 5=食品栄養科学部棟 6=薬学部棟 12=食品栄養科学部2号棟

## ◎授業時間

1時限 9:00~10:30  
 2時限 10:40~12:10  
 3時限 13:00~14:30  
 4時限 14:40~16:10  
 5時限 16:20~17:50  
 6時限 18:30~20:00  
 7時限 20:10~21:40

※詳しくは、講義概要(シラバス)をご覧ください。「履修条件・備考」等も、ご確認ください。

※黄色  は、現在調整中です。

※公開科目で、「後期前半」と「後期後半」に分けて開講される科目があります。

※看護学部は、科目により、草薙キャンパスまたは小鹿キャンパスで開講します。

※学生の履修状況によって非開講となる可能性もあります(学生の履修が無かった場合は開講しません)。

※集中講義については、11月初旬に開講の有無が決定しますが、出願期間は他の科目と同様です。

## 大学学部

### 【全学共通科目】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 <small>※変更の可能性あります。</small>	履修条件・備考等
1-1	自然科学概論	橋本 博 ほか	後期	2	木曜日	1	講義室 (2106)	
1-2	茶学入門	中村 順行 ほか	後期	2	木曜日	1	講義室 (13411)	社会人聴講生は30名まで
1-3	心理学入門	西田 公昭	後期	2	金曜日	1	講義室 (13411)	
1-4	薬剤発達史入門	賀川 義之 ほか	後期	2	金曜日	1	講義室 (2106)	
1-5	宗教学入門	佐藤 清子	後期	2	水曜日	1	講義室 (2309)	
1-6	文化人類学入門	金 明美	後期	2	集中講義	-	講義室 (2312)	
1-7	静岡地域食材学B	江口 智美 ほか	後期後半	1	木曜日	1	講義室 (2215)	
1-8	ムセイオン静岡-世界の文化遺産A	立田 洋司	後期前半	1	水曜日	2	講義室 (2309)	
1-9	ムセイオン静岡-世界の文化遺産B	立田 洋司	後期後半	1	水曜日	2	講義室 (2309)	
1-10	くらしと化学A	近藤 啓 ほか	後期前半	1	水曜日	1	講義室 (2108)	
1-11	くらしと化学B	近藤 啓 ほか	後期後半	1	水曜日	1	講義室 (2108)	
1-12	経営分析入門A	上野 雄史	後期前半	1	木曜日	1	講義室 (2312)	
1-13	経営分析入門B	上野 雄史	後期後半	1	木曜日	1	講義室 (2312)	
1-14	英語で学ぶ日本語学ⅡA	吉村 紀子	後期	1	集中講義	-	L L教室 (STUDIO/2310)	
1-15	英語で学ぶ日本語学ⅡB	吉村 紀子	後期	1	集中講義	-	L L教室 (STUDIO/2310)	
1-16	ジャーナリズム論	西 恭之	後期	2	金曜日	5	講義室 (2109)	
1-17	静岡の市民活動	木村 綾 ほか	後期前半	1	水曜日	1	講義室 (2109)	
1-18	言語の学習・習得ⅡA	藤森 敦之	後期前半	1	木曜日	2	L L教室 (STUDIO/2310)	
1-19	言語の学習・習得ⅡB	藤森 敦之	後期後半	1	木曜日	2	L L教室 (STUDIO/2310)	
1-20	企業経営者に学ぶ静岡のビジネス最前線	上原 克仁	後期	2	火曜日	1	講義室 (4111)	
1-21	健康イノベーション教育プログラム	新井 英一 ほか	後期	2	水曜日	1	講義室 (2106)	

【薬学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
2-1	医動物学	石井 明 ほか	後期	1	集中講義	-	講義室 (6226)	
2-2	数学Ⅱ	村瀬 信之 ほか	後期	2	金曜日	2	講義室 (13411)	
2-3	有機化学Ⅰ	濱島 義隆 ほか	後期	2	水曜日	2	講義室 (2103)	高校化学の内容を習熟していること。
2-4	分析化学Ⅱ	轟木 堅一郎 ほか	後期	2	月曜日	2	講義室 (13411)	
2-5	生物化学Ⅱ	浅井 知浩 ほか	後期	2	火曜日	2	講義室 (13411)	
2-6	生薬学	渡辺 賢二 ほか	後期	2	火曜日	1	講義室 (2103)	高校化学の内容を習熟していること。
2-7	製剤学	近藤 啓 ほか	後期	2	月曜日	3	講義室 (2103)	
2-8	免疫学	梅本 英司 ほか	後期	2	火曜日	3	講義室 (2103)	
2-9	衛生薬学Ⅱ	吉成 浩一 ほか	後期	2	水曜日	2	講義室 (13411)	
2-10	公衆衛生学	吉成 浩一 ほか	後期	2	火曜日	3	講義室 (13411)	
2-11	生物化学Ⅳ	竹内 英之 ほか	後期	2	木曜日	2	講義室 (2103)	
2-12	機能形態生理学Ⅰ	原 雄二	後期	2	火曜日	4	講義室 (13411)	
2-13	生物物理化学	原 幸大	後期後半	1	月曜日	2	講義室 (2103)	
2-14	有機化学Ⅳ	吉村 文彦 ほか	後期	2	月曜日	1	講義室 (2103)	
2-15	薬理学Ⅱ	石川 智久 ほか	後期	2	水曜日	1	講義室 (13411)	
2-16	薬物動態学Ⅰ	尾上 誠良 ほか	後期	2	火曜日	2	講義室 (2103)	
2-17	臨床検査学	黒川 洵子	後期	2	月曜日	5	講義室 (2103)	
2-18	遺伝子工学	梅本 英司	後期前半	1	木曜日	2	講義室 (6128)	
2-19	遺伝子診断学	伊藤 邦彦 ほか	後期後半	1	火曜日	1	講義室 (6329)	
2-20	薬物療法学Ⅱ	黒川 洵子 ほか	後期	2	水曜日	2	講義室 (6329)	
2-21	疾患学Ⅱ	森本 達也 ほか	後期	2	水曜日	1	講義室 (6329)	
2-22	物理化学Ⅱ	橋本 博	後期	2	木曜日	2	講義室 (2103)	
2-23	統計学	山田 浩 ほか	後期前半	1	月曜日	4	講義室 (13411)	
2-24	医薬品情報学Ⅰ	賀川 義之	後期前半	1	月曜日	2	講義室 (6128)	
2-25	医薬品情報学Ⅱ	伊藤 由彦 ほか	後期後半	1	月曜日	2	講義室 (6128)	
2-26	生物統計学	石川 智久	後期前半	1	火曜日	2	講義室 (6329)	
2-27	薬品製造論	吉村 文彦 ほか	後期後半	1	木曜日	1	講義室 (6128)	
2-28	創剤工学	近藤 啓	後期後半	1	火曜日	2	講義室 (6329)	
2-29	糖鎖生物学	竹内 英之 ほか	後期前半	1	月曜日	1	講義室 (6329)	
2-30	機能形態生理学Ⅲ	原 雄二	後期	2	木曜日	1	講義室 (2103)	
2-31	薬学と社会Ⅰ	賀川 義之	後期後半	1	木曜日	2	講義室 (6128)	
2-32	微生物薬品学	渡辺 賢二 ほか	後期前半	1	木曜日	1	講義室 (6128)	高校化学の内容を習熟していること。
2-33	放射化学	浅井 知浩 ほか	後期前半	1	月曜日	2	講義室 (2103)	
2-34	医薬化学	小西 英之	後期後半	1	月曜日	1	講義室 (6329)	大学教養レベルの有機化学の知識を有する方に限る。

【食品栄養科学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
3-1	化学Ⅱ	雨谷 敬史	後期	2	月曜日	2	講義室 (5211)	
3-2	生物学Ⅱ	小林 公子 ほか	後期	2	火曜日	2	講義室 (2107)	生物学Ⅰを履修していることが望ましい
3-3	物理学Ⅱ	本同 宏成	後期	2	金曜日	3	物理実験室 (2214)	
3-4	生物化学	三好 規之	後期	2	木曜日	4	講義室 (5314)	面談あり
3-5	食品・栄養・環境科学概論Ⅱ	田村 謙太郎 ほか	後期	2	月曜日	3	講義室 (5211)	
3-6	食品衛生学Ⅰ(食品・環境)	増垣 修一 ほか	後期	2	木曜日	3	講義室 (5319)	
3-7	機器分析学	熊澤 茂則	後期	2	月曜日	2	講義室 (5216)	
3-8	人体生理学	林 久由 ほか	後期	2	金曜日	2	講義室 (5217)	
3-9	有機化学Ⅱ	江木 正浩	後期	2	水曜日	1	講義室 (5211)	有機化学Ⅰを聴講した者
3-10	ヒューマンゲノミクス	小林 公子 ほか	後期前半	1	月曜日	2	講義室 (2217)	
3-11	食料経済	柴垣 裕司 ほか	後期	2	木曜日	1	講義室 (5319)	
3-12	数学	山田 耕三 ほか	後期	2	水曜日	3	講義室 (5319)	
3-13	食品工学Ⅱ	下山田 真	後期	2	火曜日	2	講義室 (5216)	
3-14	食品学総論	伊藤 創平	後期	2	木曜日	4	講義室 (5211)	
3-15	栄養機能論	三浦 進司	後期	2	水曜日	1	講義室 (5314)	生化学の知識を有する方。生化学あるいは代謝工学、および基礎栄養学あるいは栄養学総論を聴講した方が望ましい。
3-16	臨床薬理学	内田 邦敏	後期	2	木曜日	2	講義室 (5319)	
3-17	分子生物学	河原崎 泰昌	後期	2	火曜日	2	講義室 (5211)	高校化学と高校生物の知識を有する方。技術士補(および申請資格保持者)の方で、技術士試験(生物工学分野)の受験をお考えの方。
3-18	バイオインフォマティクス	伊藤 創平 ほか	後期	2	水曜日	2	精密機器室3 (5605)	
3-19	バイオインフォマティクス	牧野 正和 ほか	後期	2	火曜日	2	小講義室 (12101)	食品栄養科学部で「情報科学(環境)」を修学していることが望ましい。
3-20	発酵学	鮒 信学	後期	2	金曜日	3	講義室 (5211)	
3-21	応用栄養学Ⅰ	細岡 哲也	後期	2	金曜日	3	講義室 (5216)	管理栄養士養成のための専門的な内容であることを了解した方に限ります。
3-22	環境学総論	雨谷 敬史 ほか	後期	2	木曜日	4	講義室 (5217)	
3-23	環境有機化学	雨谷 敬史	後期	2	水曜日	1	大講義室 (12109)	化学Ⅱを学んだ方
3-24	ヒューマンエコロジー	雨谷 敬史	後期	2	木曜日	2	大講義室 (12109)	
3-25	循環資源論	永井 大介	後期	2	月曜日	2	講義室 (5314)	
3-26	生態遺伝学	小林 亨 ほか	後期	2	月曜日	2	大講義室 (12109)	大学教養程度の生物学および細胞生物学、分子生物学履修済み前提とする
3-27	バイオテクノロジー論	河原崎 泰昌	後期前半	1	月曜日	1	講義室 (5313)	高校化学・生物学に関する十分な知識を有し、本学の分子生物学、遺伝子工学を受講された方およびそれと同等以上の知識を有する方。または技術士補またはその申請資格を有する方で、技術士国家試験(生物工学分野)の受験を考えておられる方。

【国際関係学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
4-1	国際関係論B	飯野 光浩	後期	2	月曜日	4	講義室 (2103)	当該科目を履修する正規学生と同等の学力を有すること
4-2	比較言語論B	長野 明子	後期	2	月曜日	2	講義室 (3219)	
4-3	現代ロシア・東欧論B	浜 由樹子	後期	2	木曜日	5	講義室 (3219)	
4-4	現代中国論B	大野 絢也	後期	2	木曜日	2	講義室 (2109)	
4-5	現代ヨーロッパ論B	小窪 千早	後期	2	金曜日	2	講義室 (2103)	本学国際関係学部生を優先し、座席に余裕があれば認める。
4-6	現代東南アジア論B	吉田 航太	後期	2	木曜日	5	講義室 (3106)	要、事前相談
4-7	国際経営論B	宮崎 晋生	後期	2	金曜日	4	講義室 (3219)	
4-8	民法B	志村 武	後期	2	木曜日	1	講義室 (3106)	日常生活に最も密接に関係している民法を学びたいという意欲があれば大歓迎です。
4-9	商法B	小林 道生	後期	2	金曜日	1	講義室 (3107)	民法の知識のあることを前提に講義を行います
4-10	国際経済法 I B	石川 義道	後期	2	木曜日	5	講義室 (3314)	
4-11	日本思想概論B	木澤 景	後期	2	木曜日	3	講義室 (3314)	応相談。事前に面接を課すので、開講前に木澤 (kizawa@u-shizuoka-ken.ac.jp)までメールしてください。学生の履修者が多い場合は無条件にお断りする場合があります。
4-12	東南アジア文化論B	米野 みちよ	後期	2	火曜日	2	講義室 (3317)	応相談
4-13	東南アジア現代史B	米野 みちよ	後期	2	月曜日	5	講義室 (3107)	応相談
4-14	教育言語学概論B	長野 明子	後期	2	火曜日	2	講義室 (3314)	
4-15	多文化共生論B	高畑 幸	後期	2	木曜日	2	講義室 (3315)	
4-16	教育原理B	橋本 勝	後期	2	水曜日	2	講義室 (3316)	国際関係学部の教職課程委員会の判断に従う。
4-17	安全保障論B	山下 光	後期	2	火曜日	1	講義室 (3215)	討議などに他学生同様取り組める方。授業は日本語で行うが、資料には英文のものも含まれ、英文読解力も求められる。
4-18	日本外交論A	森山 優	後期	2	金曜日	2	講義室 (3317)	
4-19	開発経済学B	飯野 光浩	後期	2	月曜日	3	講義室 (2106)	面談（事前に担当教員と連絡を取ること） 面談を行う理由：本科目は経済学の応用科目であるため、基礎科目であるミクロ経済学・マクロ経済学を学習しているかを確認するためである。 連絡先：iino@u-shizuoka-ken.ac.jp
4-20	政治学	前山 亮吉	後期	2	水曜日	5	講義室 (2215)	
4-21	比較政治論B	前山 亮吉	後期	2	木曜日	5	講義室 (3107)	
4-22	行政法B	小泉 祐一郎	後期	2	木曜日	2	講義室 (3110)	
4-23	日本文学研究 II B	鈴木 さやか	後期	2	木曜日	3	講義室 (3313)	宿題があります
4-24	オーストラリア文化論B	澤田 敬人	後期	2	木曜日	1	講義室 (3108)	
4-25	教師論	橋本 勝	後期	2	金曜日	5	講義室 (3108)	国際関係学部の教職課程委員会の判断に従う。
4-26	国際経済法 II	石川 義道	後期	2	月曜日	4	講義室 (3106)	
4-27	日本思想史B	平山 洋	後期	2	水曜日	5	講義室 (3219)	
4-28	PBL English II B	ディハーン ジョナサン ウィリアム	後期	2	水曜日	1	講義室 (3107)	
4-29	PBL English II B	ディハーン ジョナサン ウィリアム	後期	2	水曜日	2	講義室 (3107)	
4-30	PBL English II B	ディハーン ジョナサン ウィリアム	後期	2	木曜日	5	講義室 (3110)	

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
4-31	国際組織法B	北野 嘉章	後期	2	月曜日	4	講義室 (3110)	十分な英文読解力を有すること。
4-32	現代アジア交流論B	塩崎 悠輝	後期	2	水曜日	4	講義室 (3108)	
4-33	グローバル化と地域社会	高畑 幸	後期	2	金曜日	1	講義室 (3315)	
4-34	英語で読む国際関係入門A	北野 嘉章	後期	1	金曜日	5	講義室 (3313)	但し、正規学生と同等以上の英文読解力を有すること。
4-35	英語で読む国際関係入門B	飯野 光浩	後期	1	金曜日	2	講義室 (3313)	当該講義を受講する正規学生と同等の学力を有すること。
4-36	英語で読む国際関係入門B	青山 知靖	後期	1	火曜日	2	講義室 (3215)	毎回の授業時にレポート提出あり。
4-37	フィールド・スタディB	孫 暁剛	後期	2	水曜日	1	講義室 (3108)	要相談
4-38	フィールドワーク I	川田 牧人	後期	2	集中講義	-		
4-39	人類と文化B	中野 歩美	後期	2	集中講義	-		
4-40	ことばと心理B	寺尾 康	後期	2	金曜日	3	講義室 (2103)	
4-41	国際政治概論B	山下 光	後期	2	木曜日	4	講義室 (3313)	討議などに他学生同様取り組める方。授業は日本語で行うが、資料には英文のものも含まれ、英文読解力も求められる。
4-42	国際法 I	坂巻 静佳	後期	2	水曜日	3	講義室 (3215)	・ Googleアカウントを取得すること。(授業に関する連絡及びレジュメ等の配布は、Google Classroomを通じて実施する。授業では配布しないので注意すること。) ・ 状況等によりZoomで実施する場合があるので、Zoomでの授業を受講の可能な通信とデバイスを利用できること。
4-43	法学概論B	石川 義道	後期	2	金曜日	4	講義室 (3316)	
4-44	国際法Ⅲ	坂巻 静佳	後期	2	水曜日	2	講義室 (2108)	ただし、国際法Iおよび国際法IIの内容に相当する国際法の知識を有していること、または、当該範囲について予習して臨むことを条件とする。 また、以下の要件を満たすこと。 ・ Googleアカウントを取得すること。(授業に関する連絡及びレジュメ等の配布は、Google Classroomを通じて実施する。授業では配布しないので注意すること。) ・ 状況等によりZoomで実施する場合があるので、Zoomでの授業を受講の可能な通信とデバイスを利用できること。
4-45	国際組織法A	北野 嘉章	後期	2	金曜日	3	講義室 (3313)	十分な英文読解力を有すること。
4-46	アジア地域協力論B	塩崎 悠輝	後期	2	月曜日	3	講義室 (3108)	
4-47	アジアにおけるロシア	堀内 賢志	後期	2	月曜日	4	講義室 (3315)	
4-48	現代中国の諸相B	大野 絢也	後期	2	水曜日	4	講義室 (3219)	
4-49	援助プログラム評価論B	佐々木 亮	後期	2	月曜日	3	講義室 (2312)	
4-50	災害人類学	孫 暁剛	後期	2	火曜日	1	講義室 (3106)	
4-51	生きづらさと支援	坪田 光平	後期	2	火曜日	1	講義室 (3317)	
4-52	異文化コミュニケーションB	高畑 幸	後期	2	金曜日	3	講義室 (3108)	
4-53	比較文化入門Ⅱ	米山 優子	後期	2	木曜日	3	講義室 (3107)	
4-54	東南アジアの社会と文化	塩崎 悠輝	後期	2	水曜日	2	講義室 (3219)	
4-55	グローバルコミュニケーション入門	長野 明子 ほか	後期	2	火曜日	1	講義室 (3316)	
4-56	言語学概論Ⅱ	小町 将之	後期	2	金曜日	1	講義室 (3317)	応相談
4-57	中国現代史B	大野 絢也	後期	2	木曜日	3	講義室 (2109)	
4-58	ロシア現代史B	広岡 直子	後期	2	月曜日	5	講義室 (3110)	
4-59	ヨーロッパ史Ⅲ	尾崎 修治	後期	2	水曜日	2	講義室 (3108)	
4-60	ヨーロッパ思想B	有賀 雄大	後期	2	金曜日	3	講義室 (3107)	

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
4-61	英語音声学Ⅱ	寺尾 康	後期	2	金曜日	2	講義室 (3316)	
4-62	英語リテラシースキル	ディハーン ジョナサン ウィリアム	後期	2	木曜日	3	講義室 (3317)	
4-63	英語文学特殊研究	鈴木 元子	後期	2	金曜日	4	講義室 (3215)	
4-64	英米の社会と文化ⅠB	米山 優子	後期	2	木曜日	4	講義室 (3107)	
4-65	文化政策B	丹治 陽	後期	2	木曜日	2	講義室 (3107)	
4-66	比較日本文化論B	木澤 景	後期	2	水曜日	4	講義室 (2217)	応相談。事前に面接を課すので、開講前に木澤 (kizawa@u-shizuoka-ken.ac.jp) までメールしてください。学生の履修者が多い場合は無条件にお断りする場合があります。
4-67	比較日本倫理思想B	大胡 高輝	後期	2	木曜日	4	講義室 (3315)	応相談。事前に面談 (Zoom) を実施し聴講の可否を判断いたしますので、聴講希望者の方は開講1週間前までにkokiogo1992@gmail.comまでご連絡ください。
4-68	日本倫理思想研究B	木澤 景	後期	2	木曜日	2	講義室 (3219)	応相談。事前に面接を課すので、開講前に木澤 (kizawa@u-shizuoka-ken.ac.jp) までメールしてください。学生の履修者が多い場合は無条件にお断りする場合があります。
4-69	比較哲学B	平山 洋	後期	2	水曜日	2	講義室 (2217)	
4-70	中国リーディングスB	奈倉 京子	後期	2	水曜日	2	講義室 (3314)	
4-71	東南アジアリーディングスB	吉田 航太	後期	2	木曜日	3	講義室 (3106)	要、事前相談
4-72	キリスト教史B	尾崎 修治	後期	2	水曜日	3	講義室 (3219)	
4-73	スペイン・テキスト研究B	森 直香	後期	2	月曜日	2	演習室 (3105)	スペイン語検定4級以上のスペイン語能力を有すること。
4-74	スペイン文化論	森 直香	後期	2	火曜日	2	講義室 (3313)	
4-75	スペイン語表現研究B	福井 ユミ ほか	後期	2	水曜日	4	演習室 (3104)	スペイン語検定4級程度のスペイン語力を有すること。
4-76	西洋古典語研究ⅡB	有賀 雄大	後期	2	金曜日	4	講義室 (3107)	
4-77	教育と共生	橋本 勝	後期	2	水曜日	5	講義室 (3314)	

【経営情報学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
5-1	情報科学概論	小田 紘久	後期	2	金曜日	5	コンピュータ室 (4215)	事前確認要
5-2	ビジネス・コミュニケーション	上原 克仁	後期	2	木曜日	3	講義室 (4109)	
5-3	公共政策論	岸 昭雄	後期	2	月曜日	4	講義室 (4111)	
5-4	経営分析	上野 雄史 ほか	後期	2	木曜日	3	講義室 (4107)	基礎的な会計学の知識を有すること。課題、グループワークについても参加を前提とし、知識が足りない人は事前の課題も行うことを受け入れ条件とさせていただきます。
5-5	会社会計	太田 裕貴	後期	2	金曜日	3	講義室 (4111)	会計学関連の講義(簿記論や会計学総論など)を既に履修しているか、あるいは同時に履修していることが望ましいです。
5-6	人工知能	大久保 誠也	後期	2	月曜日	5	コンピュータ室 (4215)	
5-7	公共ガバナンス論	松岡 清志	後期	2	金曜日	2	講義室 (4109)	
5-8	地域マネジメント論	西野 勝明	後期	2	月曜日	2	講義室 (4109)	
5-9	経営工学	井本 智明	後期	2	水曜日	2	講義室 (4111)	
5-10	経営戦略論	落合 康裕	後期	2	金曜日	4	講義室 (4111)	
5-11	商業論	岩崎 邦彦	後期	2	火曜日	4	講義室 (4111)	・事前に教員にメールなどで相談すること ・レポート提出あり ・マーケティングⅠを履修した方が望ましい
5-12	マーケティングⅠ	岩崎 邦彦	後期	2	火曜日	2	講義室 (4111)	・事前に教員にメールなどで相談すること ・レポート提出あり
5-13	コーポレート・コミュニケーション	竹下 誠二郎	後期	2	金曜日	2	講義室 (4213)	
5-14	広告論	玉利 祐樹	後期	2	水曜日	2	講義室 (4314)	
5-15	管理会計論	森 勇治	後期	2	水曜日	4	演習室 (4211)	事前に相談の上、認めます。
5-16	原価計算論	森 勇治	後期	2	火曜日	4	講義室 (2103)	初回に面談を行います
5-17	監査論	越智 信仁	後期	2	火曜日	3	講義室 (4107)	
5-18	ミクロ経済学	菅 隆彦 ほか	後期	2	月曜日	3	講義室 (4213)	
5-19	時系列分析	馬場 康維	後期	2	集中講義	-	コンピュータ室 (4316)	・統計学の基礎を学習していること ・パソコンが使えること ・エクセル、ワードが使えること
5-20	確率論	井本 智明	後期	2	月曜日	3	講義室 (4107)	
5-21	画像処理と認識	杉山 岳弘	後期	2	水曜日	4	コンピュータ室 (4316)	プログラミングの知識を有する方
5-22	教育課程・特別活動論	吉澤 勝治	後期	2	木曜日	2	講義室 (4104)	教職課程履修希望者に限り、履修の可否につき面談対応する。
5-23	政策過程論	小西 敦	後期	2	金曜日	5	講義室 (4109)	通常の履修学生と同様のレポート等による評価を受けること
5-24	地域福祉マネジメント論	木村 綾	後期	2	水曜日	3	講義室 (4109)	通常の履修学生と同様の試験・レポートなどによる評価を受けること
5-25	日本国憲法	大森 貴弘	後期	2	金曜日	3	講義室 (4314)	事前(授業の前)に担当教員の許可を得ること。 受講人数その他の状況によっては、聴講をお断りする場合もあるので留意のこと。
5-26	離散数学	天野 政紀	後期	2	水曜日	5	講義室 (4107)	
5-27	テキストマイニング	六井 淳	後期	2	火曜日	5	コンピュータ室 (4316)	
5-28	観光経営人材論	北上 真一	後期	2	火曜日	5	講義室 (4213)	課題に対しての時間を割けることを条件とします。
5-29	観光調査法	大久保 あかね	後期	2	水曜日	5	コンピュータ室 (4215)	ただし、グループワークなどにも一般学生とともに参加していただくことを希望します。
5-30	国際観光論	アムナー・カウクルアムアン	後期	2	木曜日	2	講義室 (4107)	

【看護学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
6-1	臨床心理学	篁 宗一 ほか	後期 (変則)	1	火曜日4・5限 ※備考欄参照		講義室 (254) ※小鹿キャンパス	静聴できる方は可。 12/17(5限)、1/7(4・5限)、1/14(4・5限)、1/21(4・5限)の計7回
6-2	看護と倫理	山下 早苗	後期 (変則)	1	金曜日4・5限 ※備考欄参照		講義室 (254) ※小鹿キャンパス	10/4(4・5限)、10/11(4・5限)、10/18(4・5限)、10/25(4限)の計7回
6-3	国際看護論	竹熊カツマタ 麻子 ほか	後期 (変則)	1	火曜日4・5限 ※備考欄参照		講義室 (254) ※小鹿キャンパス	事前面談必要。 11/26(4・5限)、12/3(4・5限)、12/10(4・5限)、12/17(4限)の計7回
6-4	社会福祉論	江原 勝幸	後期前半	1	月曜日	5	講義室 (253) ※小鹿キャンパス	
6-5	微生物学	内藤 博敬	後期	1	水曜日	5	講義室 (13411)	
6-6	日本国憲法	根本 猛	後期	2	水曜日	2	講義室 (2107)	
6-7	慢性看護学概論	山田 紋子 ほか	後期	2	金曜日	1	講義室 (254・14202) ※小鹿キャンパス	
6-8	小児看護学概論	山下 早苗 ほか	後期 (変則)	2	木曜日1・4限 ※備考欄参照		講義室 (254) ※小鹿キャンパス	【1限】 10/3、10/10、10/17、10/24、 10/31、11/7、11/14、11/21、12/5 【4限】 12/12、12/19、1/9、1/16、1/23
6-9	災害看護セミナー	根岸 まゆみ ほか	後期 (変則)	1	月曜日3・4・5限、 木曜日1・2・3限 ※備考欄参照		講義室 (254)・体育 館 ※小鹿キャンパス	事前面談必要。 12/2(3・4限)、12/9(3・4・5限)、 12/16(3・4・5限)、1/16(1・2・3 限)、1/23(1・2・3限)

# 大学院研究科

## 【薬食生命科学総合学府】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
7-1	薬化学特論	眞鍋 敬 ほか	後期前半	1	金曜日	2	講義室 (6329)	
7-2	有機化学特論	江木 正浩	後期前半	1	木曜日	2	講義室 (5313)	
7-3	食品分析化学特論	熊澤 茂則	後期前半	1	金曜日	1	講義室 (5313)	
7-4	フードマネジメント特論B	市川 陽子	後期前半	1	木曜日	3	講義室 (5112)	
7-5	光環境生命科学特論	伊吹 裕子 ほか	後期前半	1	金曜日	1	小講義室 (12101)	
7-6	食品物理学特論	本同 宏成	後期前半	1	火曜日	2	講義室 (5313)	

## 【国際関係学研究科】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
8-1	比較言語研究B	長野 明子	後期	2	月曜日	3		
8-2	比較思想研究B	木澤 景	後期	2	水曜日	2		応相談。事前に面接を課すので、開講前に木澤 (kizawa@u-shizuoka-ken.ac.jp) までメールされたい。
8-3	文化人類学研究ⅡB	孫 暁剛	後期	2	水曜日	5		要相談
8-4	文化人類学研究B	孫 暁剛	後期	2	水曜日	5		要相談
8-5	アカデミック・イングリッシュⅠB	ディハーン ジョナサン ウィリアム	後期	2	水曜日	5		
8-6	スペイン文化研究ⅡB	松森 奈津子	後期	2	火曜日	1		応相談
8-7	ヨーロッパ思想研究ⅠB	松森 奈津子	後期	2	火曜日	2		応相談
8-8	ヨーロッパ思想研究ⅡB	橋川 裕之	後期	2	金曜日	3		メール等で、事前に担当教員にご相談ください
8-9	ヨーロッパ文化研究ⅡB	橋川 裕之	後期	2	月曜日	3		メール等で、事前に担当教員にご相談ください
8-10	ロシア文化研究B	広岡 直子	後期	2	月曜日	4	演習室 (3105)	2~3名まで。ロシアに関する基礎知識を持っているか、学部講義「ロシア現代史A・B」を受講した方が望ましい。
8-11	英語意味論研究B	田村 敏広	後期	2	月曜日	4		
8-12	英語学研究B	田村 敏広	後期	2	金曜日	2		
8-13	英語統語論研究B	須田 孝司	後期	2	月曜日	2		
8-14	外国語教育研究B	須田 孝司	後期	2	月曜日	1		
8-15	現代社会研究ⅢB	坪田 光平	後期	2	水曜日	3		
8-16	言語機能論研究B	長野 明子	後期	2	水曜日	3		
8-17	国際開発研究ⅠB	飯野 光浩	後期	2	月曜日	2		1) 学部生レベルの経済学に関する試験を実施する。 2) 本講義では、主に英語文献を使用し、英語で議論する必要があるため、必要な英語力を確認する試験を実施する。その試験で基礎知識が習得されていると確認できれば、履修できる。
8-18	国際行動研究B	高畑 幸	後期	2	金曜日	4		
8-19	国際社会研究ⅢB	二羽 泰子	後期	2	月曜日	1		初めての場合は要事前面談。専門的な文献を読みこなすうえで必要な基礎的知見を有すること。現役学生中心に授業を進行することについて了承していること。
8-20	国際政治学研究ⅡB	山下 光	後期	2	木曜日	3		討議や課題などに他学生同様取り組める方。
8-21	国際法研究ⅡB	石川 義道	後期	2	木曜日	3		
8-22	地域研究B	山本 健介	後期	2	木曜日	5		
8-23	東南アジア文化研究B	米野 みちよ	後期	2	水曜日	4		応相談
8-24	日本政治外交研究ⅡB	森山 優	後期	2	木曜日	2		
8-25	日本文化研究B	木澤 景	後期	2	水曜日	3		応相談。事前に面接を課すので、開講前に木澤 (kizawa@u-shizuoka-ken.ac.jp) までメールされたい。

【経営情報イノベーション研究科】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
9-1	国際比較経営特論	竹下 誠二郎	後期	2	金曜日	6	教員室 (4203)	
9-2	行動科学研究法特論	玉利 祐樹	後期	2	水曜日	4	演習室 (4210)	
9-3	財務会計特論	関川 正	後期	2	土曜日	1	演習室 (4211)	会計学に関する基本的知識（日商簿記2級程度以上）があること。 講義に積極的に参加する意思があること。 【想定参加者】（これ以外の方の聴講を制限するものではありません） ・監査法人や税理士法人（事務所）などで業務で顧客サービス（監査業務及びその他）に従事する方 ・企業などにおいて、決算書作成、IR業務など、財務会計と密接に係わる業務をされている方 ・アナリスト業務など、投資家サイドで財務会計と係わる業務をされている方
9-4	地方自治特論	小西 敦	後期	2	木曜日	6	演習室 (4211)	通常の履修学生と同様のレポート等による評価を受けること
9-5	サードセクター特論	松岡 清志	後期	2	火曜日	6	演習室 (4209)	
9-6	都市政策特論	岸 昭雄	後期	2	月曜日	6	演習室 (4211)	
9-7	経営情報数学特論	小林 みどり	後期	2	木曜日	3	演習室 (4209)	
9-8	ソーシャル・イノベーション特論	東野 定律 ほか	後期	2	土曜日	1	演習室 (4210)	
9-9	社会科学的研究法特論	森 勇治 ほか	後期	2	水曜日	5	講義室 (4106)	要事前面接
9-10	ファミリービジネス特論	落合 康裕	後期	2	火曜日	6	教員室 (2606)	
9-11	新規事業創造特論	森 勇治	後期	2	木曜日	4	演習室 (4210)	歓迎致しますが、初回に簡単な面接をお願い致します。
9-12	ソーシャル・ビジネス特論	国保 祥子	後期	2	集中講義	-	演習室 (4209)	
9-13	情報メディア工学特論	小田 紘久	後期	2	火曜日	5	演習室 (4211)	事前確認要
9-14	レベニュー・マネジメント特論	北上 真一	後期	2	火曜日	6	演習室 (4208)	基礎的な統計学がある程度理解できており、EXCELなどのPCの活用ができることを前提とします。
9-15	地域観光特論	アムナー・カウクル アムアン	後期	2	金曜日	6	演習室 (4210)	週末に実施するフィールドワークに参加できること。または英文のテキストを理解できること。
9-16	観光調査特論	大久保 あかね	後期	2	火曜日	6	演習室 (4210)	ただし、グループワークなどにも一般学生とともに参加していただくことを希望します。

【看護学研究科】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室 ※変更の可能性があります。	履修条件・備考等
10-1	家族看護特論	富安 真理 ほか	後期	2	集中講義	-		受け入れに際し、事前面談を実施する。
10-2	基礎科学特論	井上 健一郎 ほか	後期	2	集中講義	-		事前面談あり

## 【6】 講義概要(シラバス)を閲覧するには？

静岡県立大学で開講されている講義は、パソコンやスマートフォンを利用して、Web 学生サービス支援システム「UNIVERSAL PASSPORT」から講義概要(以下シラバス)の検索や閲覧をすることができます。

### ★シラバス検索の方法

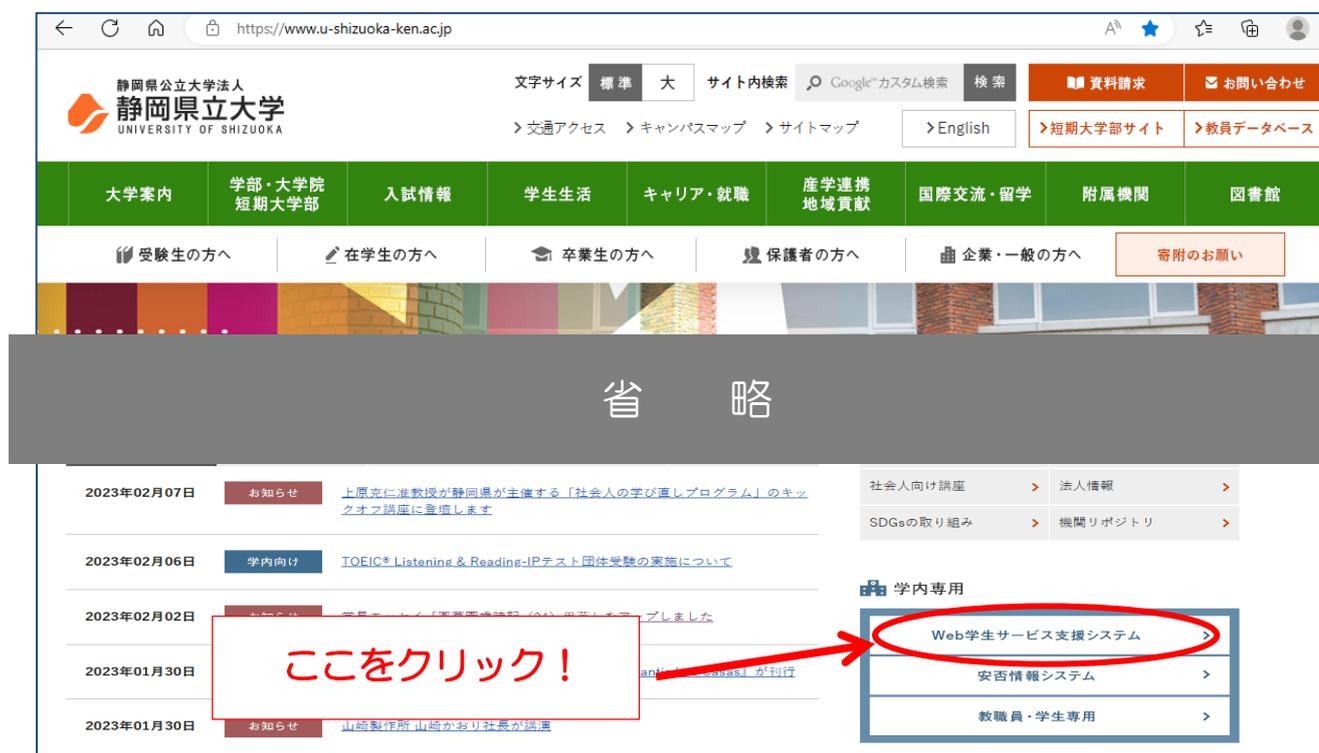
〔1〕パソコンやスマートフォンから、静岡県立大学のホームページを開く

①パソコンやスマホから、静岡県立大学のホームページ (https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp) を開きます。

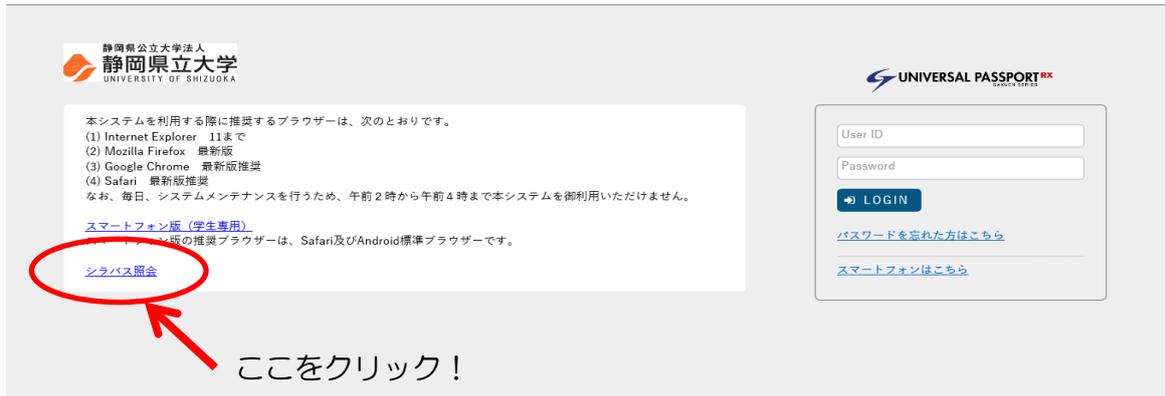


〔2〕Web 学生サービス支援システムにログインする

① 静岡県立大学ホームページのトップページの学内専用から「Web 学生サービス支援システム」を選択してください。



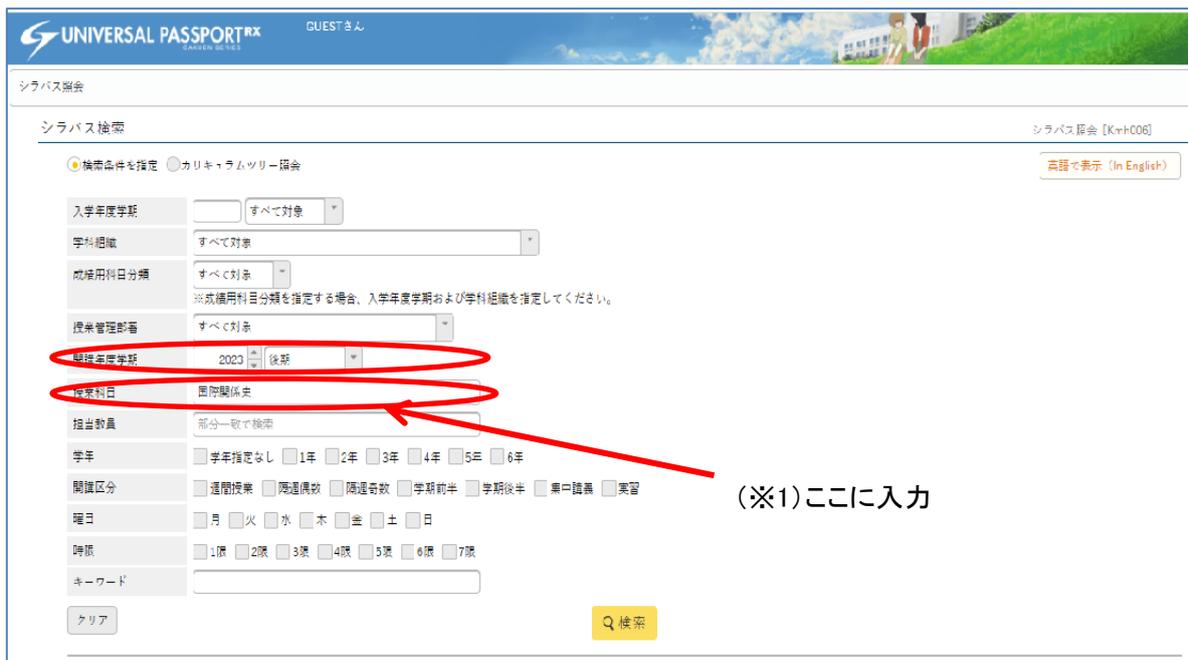
- ② Web 学生サービス支援システム「UNIVERSAL PASSPORT」のページ（下の画面）が開きますので、学外の方は、画面左下の「シラバス照会」をクリックしてください。



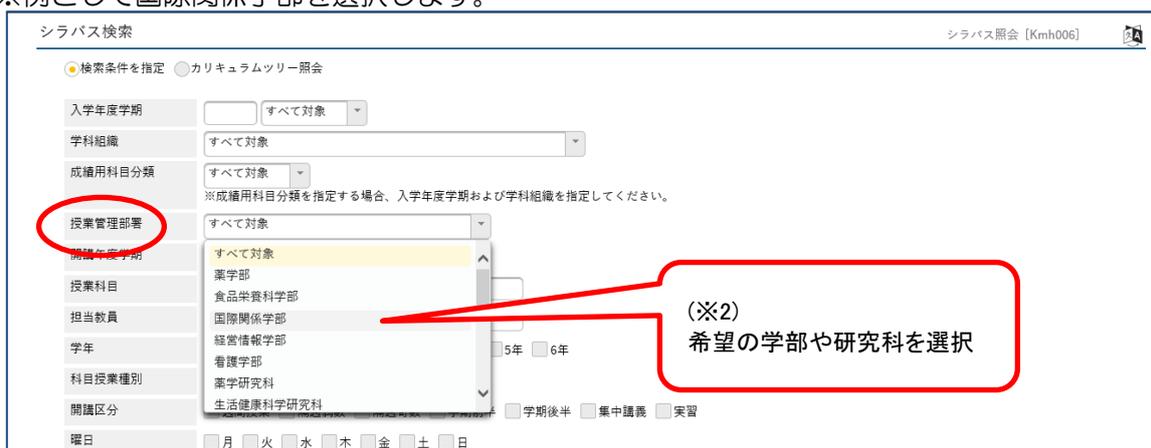
### 〔3〕 シラバスを検索する

- ① シラバス検索画面が開きます。

「開講年度学期」欄で開講年度と希望の開講時期を選択し、「キーワード」欄に募集要項の【5】社会人聴講生公開科目一覧表からシラバスを見たい科目（一部でも可）を入力します（※1）  
 ※例として「国際関係史（B）」を入力しています。



- ② 学部・研究科単位での検索を行いたい場合は、「授業管理部署」（※2）欄から希望の学部・研究科を選択。  
 ※例として国際関係学部を選択します。



③ 検索条件の入力が完了したら、画面下の「検索」ボタンをクリックしてください。

④ 聴講可能な科目の一覧が列記されますので、目的の科目を選択してクリックしてください。  
 ※ 例として「国際関係史B」を選択します。

曜日時限	授業科目	担当教員	開講区分	開講年度学期	単位数
木4	7320401 国際関係史B	森山 優	週間授業	2023年度後期	2.0単位

⑤ 目的の科目のシラバスが検索されました。

印刷をしたい場合は、画面右上の「印刷」ボタンをクリックしてください。  
 検索結果一覧に戻る場合は、画面を閉じてください

※例として「国際関係史 B」を選択しています。

シラバス照会			
【科目名】	国際関係史 B	History of International Relations B	
【科目種別】	専門科目a群 (国際関係学科)	【配当年次】	1
【開講時期】	2022年度後期	【開講時限】	木曜4限
		【オフィス・アワー】	水曜3限 一般教育棟2404
【科目責任者】	森山優		
【担当教員】	森山優		
【授業目標】			
●授業目的	国際関係学部の学生として、自国の歴史について必要かつ最低限度の基礎知識を獲得する		
●到達目標	上記目的を達成し、現代の国際関係について考える姿勢を身につける		
【授業概要】	戦後 (1945年以降) の日本外交を通史的に概観する。概要は授業計画を参照		
【授業方法】	講義 (対面) ただし警戒レベルに対応してライブビデオ配信 (オンデマンドではないので要注意) に切り替える可能性あり 受講者は毎時間、リアクションペーパー (A5サイズ程度) の提出を求められる。学生からの講義へのフィードバックを重視する		
	後期 1. ガイダンス 2. 「かの戦争」をめぐる議論 3. 敗戦と占領 4. 占領改善		
省 略			
【テキスト】	細谷千博『日本外交の軌跡』(NHKブックス)		
【参考書】	井上寿一『日本外交史講義』(岩波書店) 五百旗頭真『日米戦争と戦後日本』(講談社学術文庫) 高嶋宗司『検証・日韓会談』(岩波書店) 浅野豊美編著『戦後日本の賠償問題と東アジア地域再編』(慈学社出版)		
【備考】	開講形態 [5]対面のみ形式 ただし警戒レベルに対応してライブビデオ配信 (オンデマンドではないので要注意) に切り替える可能性あり		
【新カリキュラム科目】	国際関係中心		
【社会人聴講生】	社会人聴講生聴講可。 5人を限度とする。	【科目等履修生】	科目等履修生履修可。 5人を限度とする。

※ご注意ください!※

社会人聴講生の聴講可能な科目には、「社会人聴講生」欄に「社会人聴講生聴講可」等の表記があります。

「聴講可」「受入可」等の表記がない科目、空欄の科目は、聴講不可の科目です。

## 【7】 出願方法について

以下1～3のいずれかの方法でご出願ください。

### 1 ホームページからオンライン出願する **\* 推奨 \***

ホームページの **お申し込み ▶** から必要事項を入力し、間違いがないかご確認の上送信してください(詳細は次ページ参照)。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/cooperation/public-lecture/auditor/>



### 2 出願書類を郵送(持参)する

- 様式1 社会人聴講生願書 ※メールアドレスをお持ちの方は、必ずご記入ください。
- 様式2 履歴書
- 様式3 誓約書

※提出書類様式は、ホームページよりダウンロードしてお使いください。

書類が不足している場合、聴講ができない可能性があります。

様式2・3は、令和6年度(前期)社会人聴講生の出願時に提出した方は省略できます。

### 3 出願書類をメールで提出する

提出書類様式をホームページよりダウンロードし、必要事項を入力した出願書類(様式1～3)と顔写真のデータを以下担当までメールでお送りください。

静岡県立大学 広報・企画室 社会人聴講生担当 [choukou@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:choukou@u-shizuoka-ken.ac.jp)

いずれの場合も、外国人の方は聴講期間を満たす在留資格を証する書類をあわせてご提出ください。

# 1 ホームページからオンライン出願する の入力例(入力時の注意)

ホームページの **お申し込み** をクリックすると、下記のようなページに移行します。

①

**必須** ・ **必須** のマークがついている項目は、回答必須になります。

注意事項を必ずお読みください。

②

お申し込み者様の情報を入力してください。

マンション・アパート等にお住まいの方は、部屋番号まで正確に入力してください。

③

直近3か月以内に撮影した顔写真をアップロードしてください。スマートフォン等で撮影したもので可です。  
※マスク・帽子等の着用不可

日中連絡のつくメールアドレスを入力してください。メールアドレスを入力しない場合、休講や課題等の連絡は届きませんので、あらかじめご了承ください。

④

出身高等学校等	学校名 <small>必須</small>	例) ○○高等学校
	学科・コース・専攻等 <small>必須</small>	例) 普通科
	入学年(西暦) <small>必須</small>	例) 2021
	卒業年(西暦) <small>必須</small>	例) 2024
最終学歴(高等学校卒業以降の学歴がある場合)	学校名	例) 静岡県立大学
	学部・学科・専攻	例) ○○学部・△△学科
	入学年(西暦)	例) 2020
	卒業/修了年(西暦)	例) 2024
ご職業 <small>必須</small>	<input type="radio"/> 会社員 <input type="radio"/> 公務員 <input type="radio"/> 自営業 <input type="radio"/> 主婦/主夫 <input type="radio"/> 無職 <input type="radio"/> その他	
	勤務先名	例) 株式会社○○
※勤務されている方は現在の勤務先について回答してください。	部署・所属	例) 営業部

出身高等学校等および最終学歴について入力してください。

勤務されている方は、現在の勤務先について入力してください。

⑤

この制度を知ったきっかけ <small>必須</small>	<input type="checkbox"/> ホームページ
	<input checked="" type="checkbox"/> 大学からの案内
	<input type="checkbox"/> 県民だより
	<input checked="" type="checkbox"/> 市町広報誌
	<input type="checkbox"/> 図書館など市の施設
	<input type="checkbox"/> 新聞
	<input type="checkbox"/> ラジオ
今回の聴講の目的(動機)	<input checked="" type="checkbox"/> 生涯学習・自己研鑽のため
	<input type="checkbox"/> 情報収集のため
	<input type="checkbox"/> 交流範囲を広げるため
	<input type="checkbox"/> 現在必要な知識・技術を修得するため
	<input type="checkbox"/> 将来に向けた知識・技術を修得するため
	<input type="checkbox"/> 講義内容に関心があったため
	<input type="checkbox"/> 講師に関心があったため

社会人聴講生制度をお知りになったきっかけに☑をしてください。複数回答可能です。

今回の聴講の目的(動機)にあてはまるものに☑をしてください。複数回答可能です。

⑥

**【1】聴講希望科目①について**

募集要項の●ページ～●ページの公開科目一覧表よりお選びください。  
※履修条件をよく確認してください。

【聴講希望科目①】公 <small>必須</small>	開科目No	999
【聴講希望科目①】公 <small>必須</small>	開科目名	○○学概論
【聴講希望科目①】教 <small>必須</small>	員氏名	草薙太郎
【聴講希望科目①】単 <small>必須</small>	位数	2
【聴講希望科目①】開 <small>必須</small>	講曜日	月曜日
【聴講希望科目①】開 <small>必須</small>	講時限	1時限目

募集要項の 10 ページ～19 ページの公開科目一覧から、聴講を希望する科目の情報を入力してください。  
**入力後、間違いがないか必ず確認してください。**

聴講を希望する科目が2科目以上ある場合は、【2】～【5】に同様にしてください。  
他に聴講希望科目がない場合は、「【6】次回以降の社会人聴講生募集の案内送付希望について」に進んでください。

⑦

**【6】 次回以降の社会人聴講生募集の案内送付希望について**

次回以降の社会人聴講生募集の案内送付を希望しますか **必須**

希望する（無料）  
 希望しない

〒  -  **住所検索**

※案内送付先が現住所と異なる場合は入力してください

都道府県

市区町村番地

マンション/ビル名

次回以降の募集について、案内を希望するかどうか選択してください。

⑧

**【7】 連絡欄**

ご質問・ご不明な点がございましたら、記入してください。

社会人聴講生として授業を聴講するに当たり、静岡県立大学学則又は静岡県立大学大学院学則及び学内諸規程を遵守することを誓います。

【静岡県立大学法人規程集】<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

**必須**  上記内容に同意する

**入力内容の確認画面へ**

ご質問・ご不明な点がございましたらこちらに入力してください。

同意いただける場合はをしてください。同意いただけない場合は聴講いただくことができません。

入力が完了したら、こちらをクリックして内容の確認に進んでください。内容に不備がある場合は、エラーが出ますので再度確認してください。

⑨

静岡県立大学 令和6年度（前期）社会人聴講生 申込みフォーム

STEP1 お申し込み情報の入力    STEP2 入力内容の確認    STEP3 受付完了

送信前に、再度入力内容に相違ないかご確認ください。

**お申し込み者情報・ご連絡先**

お名前	姓：静岡 名：一郎
ふりがな	姓：しずおか 名：いちろう
性別	男性
ご住所	〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1

**【7】連絡欄**

ご質問・ご不明な点等ございましたら、記入してください。

規約等への同意    上記内容に同意する

上記の内容で間違いなければ [送信する] ボタンを押してください。

[<<< 入力内容を修正する](#)

**送信する**

お申し込み内容に間違いがないことを確認し、「送信する」をクリックしてください。

入力内容を修正する場合は、こちらから入力画面に戻ってください。  
※戻るボタンはクリックしないでください。

⑩ お申し込み完了です。入力されたメールアドレスに確認のメールが届きます。

静岡県立大学 令和6年度（前期）社会人聴講生 申込みフォーム

STEP1 お申し込み情報の入力    STEP2 入力内容の確認    STEP3 受付完了

お申し込みありがとうございました。  
入力いただいたメールアドレス宛に申込内容の確認メールを送信しました。24時間以内にメールが届かない場合は、下記までご連絡ください。

また、お申し込みのキャンセル、お申込内容に変更がありましたら [choukou@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:choukou@u-shizuoka-ken.ac.jp) まで氏名を記載のうえ、メールでご連絡ください。

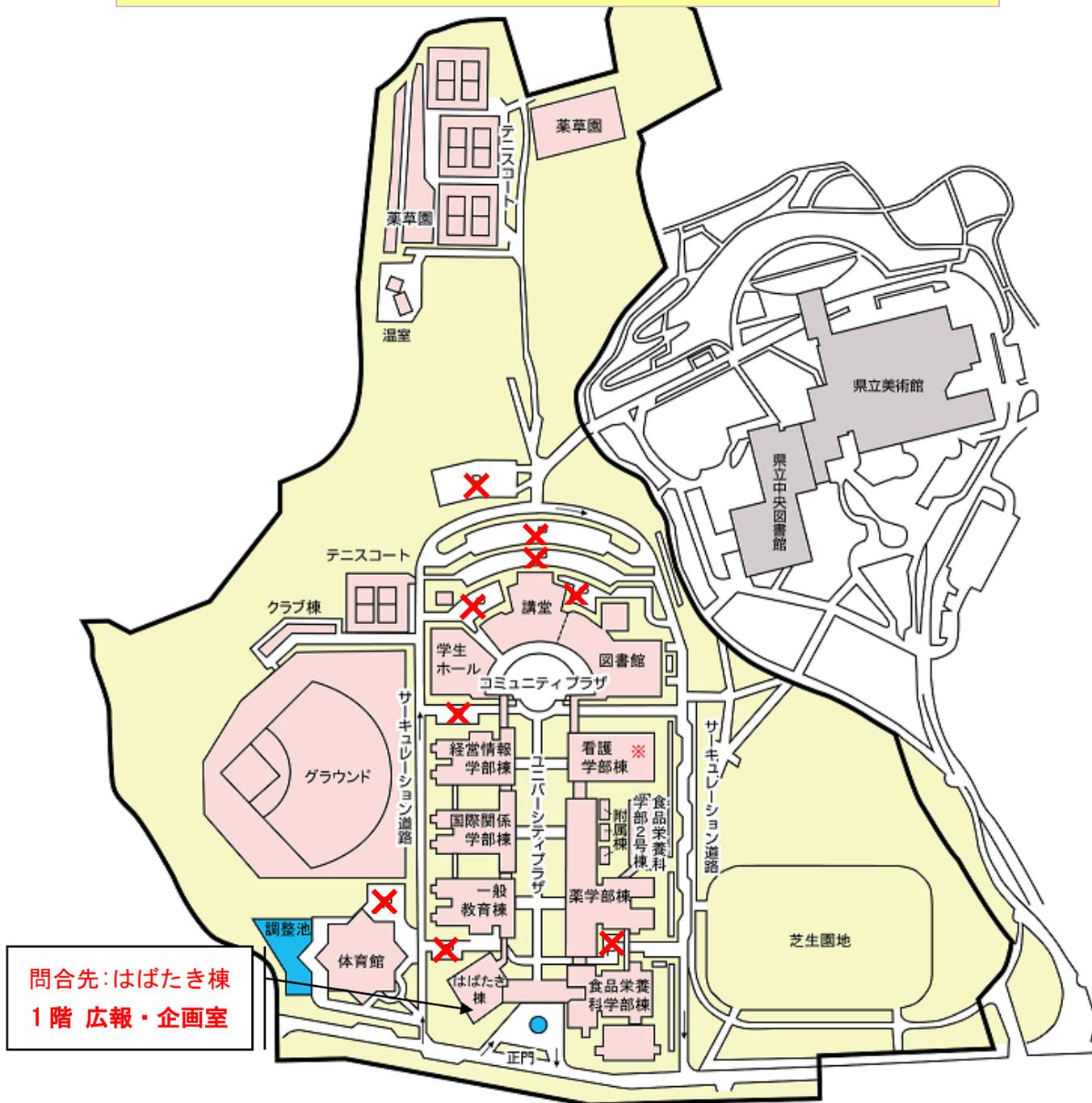
（ご注意）  
本字からの返信メールが迷惑メールフォルダー内に振り分けられている場合がありますので一度ご確認ください。  
また、迷惑メール受信拒否設定で返信が届かない場合もあるため、受信拒否設定を行っている場合は【@u-shizuoka-ken.ac.jp】からのPCメールを受信できるように設定を行ってください。

静岡県立大学教育研究推進部 広報・企画室  
電話：054-264-5106  
E-mail：choukou@u-shizuoka-ken.ac.jp

**閉じる**

# 【8】 静岡県立大学 草薙キャンパス案内図

※通学用の駐車場はございませんので、自家用車（四輪車）での通学はできません。



問合せ先: はばたき棟  
1階 広報・企画室

※小鹿キャンパスとの2キャンパス制

◎講義室について 講義室は4桁の番号で示してあります。

【例】 2103 = 一般教育棟1階にある教室

→ 階数  
→ 学部棟

2… 一般教育棟

3… 国際関係学部棟

4… 経営情報学部棟

5… 食品栄養科学部棟

6… 薬学部棟

12… 食品栄養科学部2号棟

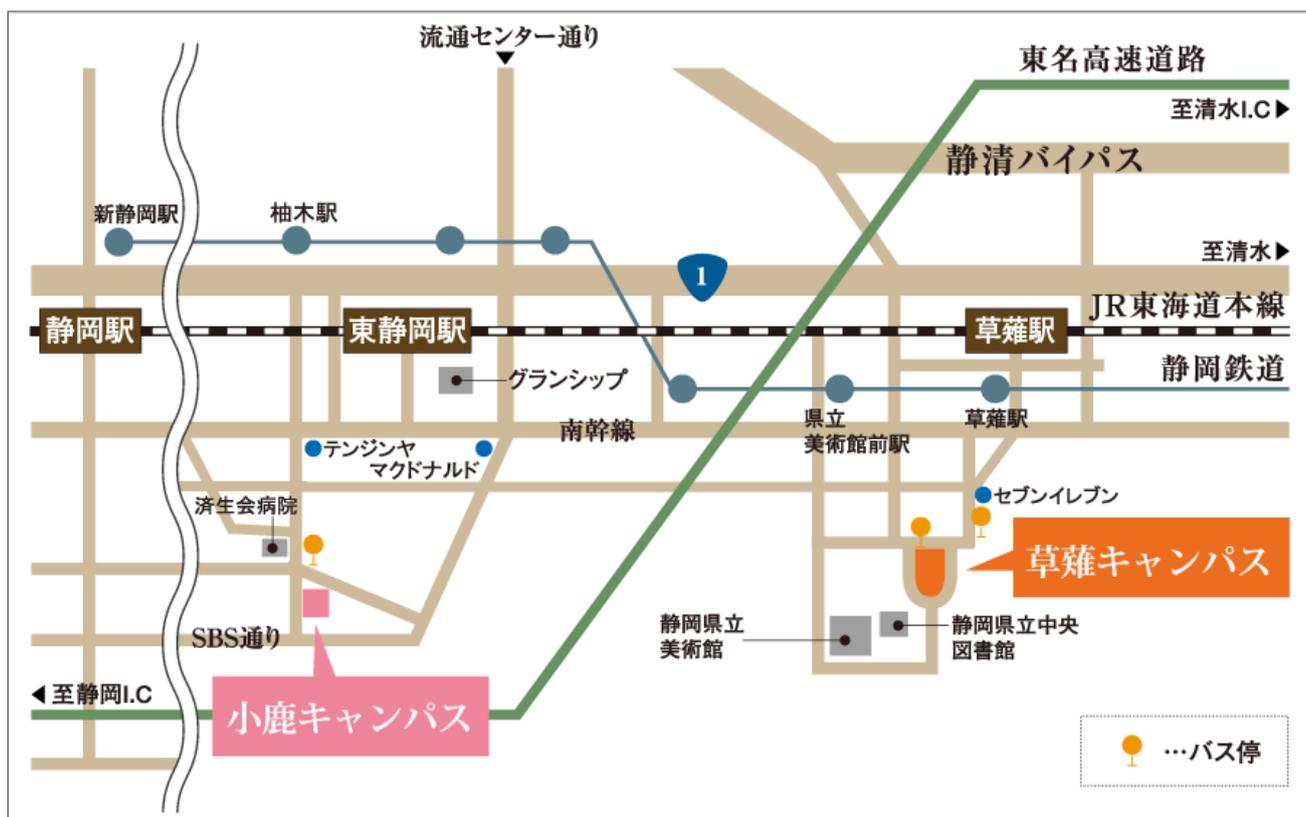
13… 看護学部棟

# 【9】[草薙キャンパス]アクセス

## ●[草薙キャンパス]アクセス

◎電車 JR「草薙駅」南口（県大・美術館口）  
または静岡鉄道「県立美術館前駅」、同「草薙駅」から 徒歩 15分

◎バス JR「草薙駅」から、静鉄バス「草薙駅南口」より  
県立大学方面経由 草薙団地行き（三保草薙線）で、「県立大学入口」下車 約5分  
\* 平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能（下車0分）



MEMO



静岡県立大学  
UNIVERSITY OF SHIZUOKA